

Bloom Letter

英語のブルーム(bloom)は開花期・花盛り・元気・健康真っ盛り・顔の健康色という意味です。

残暑が続くなかにも、ふと秋の気配に気持ちちが和むことがあります。徐々に過ぎやすくなっていますがいきませんが、コロナへの警戒は怠りなきように。

デイサービス八重桜本店

「デイサービス八重桜恒例の夏祭り」

今年もやってきました！八重桜恒例の夏祭りです。今回はコロナ禍のためにボランティアの方の応援なし、職員だけで頑張りました。浴衣や甚平、法被を着た職員がお出迎えして、職員によるスイカ早食い競争や世界の名所が描かれた輪投げ、カラフルなボールやアヒルを浮かべたスパーボールすくいといったゲームをご用意しました。破れたボールをすくうテクニックを使うご利用者様に職員も思わず拍手喝采でした。午後は皆さまお待ちかねの大抽選会でした。賞品が発表されると皆さま「お〜」という歓声と共に目をキラキラと輝かせておられました。最後は仮装した職員がご利用者様と一緒に盆踊り(ドンパン節・花笠音頭など)を踊って夏祭りを楽しくすごしました。



「再チャレンジの輪投げ大会」

夏祭りでも人気があった輪投げ大会をレクリエーションでも行いました。夏祭りの時よりも更にグレードアップした輪投げ(少し難しめ)をご利用者様に楽しんでいただきました。夏祭りの輪投げでコツを掴まれたご利用者様は高得点を叩き出し、以前に披露された同じ場所にて全ての輪っかを入れるテクニックや、遠くにある高得点に全ての輪っかを入れるといったテクニックを披露してくださいました。



ご利用者様の投げっぷりに感化されて職員も参加し、一緒に点数を競う白熱した大会となりました。

「書道教室」



ご利用者様の間で得意不得意が分かれませんが、集中心力を使うレクリエーションの一つの書道教室です。皆さま、筆を手に持ち思い思いの文字を一生懸命に描かれて綺麗な文字を完成されました。ご利用者様の集中するその姿と美しい文字に、職員も思わず息を止めて見入ってしまいました。「八月と言えばなんやろか？」と各ご利用者様も、ご自身で問題を考えながら筆を握っていましたが、やはり書いてくださった中で一番人気があったお題が「夏休み」と「花火」でした。

八重の家通信 4

サービス付き高齢者向け住宅

西 勝康

八重の家は、サービス付き高齢者向け住宅に分類される住宅です。基本的には集合住宅、すなわちマンションです。ただ日々の「安否確認」「状態把握」そして「生活上の相談サービス」が義務として付加されています。

また、「八重の家」にお住まいの方々は要介護認定を受けておられる方ばかりですので、何かと不自由と思えるような規則があります(とはいっても一般の有料老人ホームと比べれば、全然自由度が高いですが)。なかでも皆さまの安全のために煙草の所持禁止(持っていると喫煙したくなるため)居室での飲酒禁止等が代表的なものです。皆さまご承知の上でのご入居です。いずれにしても今日の安全、明日の安心と多少の不自由は天秤の両皿の上ということでしょうか。



誕生会の集まり

デイサービス八重桜 朱雀

「昔懐かしい輪投げゲーム」



今日のゲームは、輪投げゲームで楽しみました。ルールは簡単で昔から楽しまれていますが、案外難しく盛りにする遊びです。ルールは1〜9までの数字を付けた棒を目標に掛けて輪を投げるのですが、これが狙っても中々入りません。反対に思いがけない数字に入ったりします。ご利用者様も悔しがったり、喜んだりと様々な表情を見せてくれました。最高得点は三六点で車イス使用の女性です。障害の有無、男女に関係なく誰でも参加出来るリハビリ効果もバッチリです。外はうだるような暑さでしたが、朱雀館には心地良いセミの鳴き声が響いていました。

「団扇で陣地取り」

今日の陣取りゲームは、大盛り上がりの日になりました。ルールは紙コップを団扇で扇いで相手の陣地に多く入れるゲームです。これが結構真剣にされるので、白熱した熱い戦いになりました。男女を含めて普段は大人しい方が案外と激しくなりますね。テーブルの上で戦いましたが、紙コップが落ちるほどの勢いにスタッフもビックリしました。中には大声を出すご利用者様もいらっしゃって、皆さままで大声を出して応援しました。勝っても負けてもいい勝負。お互いに良い運動になったと思います。朱雀館には熱い風が吹いていました。



「夏祭り」



今日は朝からお祭り気分です。フロアには紅白の横断幕、井からは色とりどりの提灯。昔の縁日屋台にあった遊びを準備しました。的当て、金魚すくい、輪投げの三つ。昔日の思いが蘇るのか、どのご利用者様の顔も童心に返ったように見えました。賑やかな歓声、楽しそうな笑い声。正に祭りです。後半はスタッフ手作りの櫓を囲んでの盆踊り大会。最初は皆さま恥ずかしそうでしたが、一人が踊りだすと、それをきっかけに人数が増えていきました。その様子は本当に村の祭りのようで、朱雀館の皆さまは本当に仲が良いのだと実感した時間になりました。

デイサービス八重桜 押熊

「夏祭りに向けての団扇作り」



この日は、夏祭りに向けて皆さまで個人用の団扇を作っていました。団扇には個人のお名前をお入れして、裏面にはお好きな塗り絵を塗っていただきました。この塗り絵は団扇の形のシールになっているので、出来上がった絵を団扇の骨組みに合わせて慎重に貼ってもらっています。手が不自由なご利用者様や、貼るのが難しい方には職員がお手伝いし完成しております。今年も、この名前入りの団扇を片手に祭りの雰囲気味わっていただけます。

「今年も恒例の夏祭り」

いよいよ恒例の夏祭りの日がやって来りました。前もって作ったオリジナル団扇を片手に、ご利用者様にとっては心躍る一日の始まりです。ゲームでは、スナイパー(狙撃手)になりきっての的当てゲーム、色のついた紙コップに同じ色のボールを入れるラッキーボール、ボールを転がし、止まってるなんぼゲームでは、点数の他にもボールの止まった位置で猫や犬のまねをしてもらったりと日頃ご利用者様の見れない一面を垣間見ることができました。昼食では、手作りおでんにやさそば、おにぎりなどの心のこもった料理に皆さま満足そうでした。最後に大抽選会を行い色々景品を持って帰っていただきました。皆で童心に帰った、あつという間の一日でした。



「今月の誕生日会」

今月は、押熊館のご利用者様最年長の菅原ただけのさんのお誕生日です。スタッフ一同とご利用者様とみなさんで祝いさせていただきました。ご本人はご自身の年齢には対して実感はなく、まだまだ気持ちはお若くて大変お元気で、食事でも入れ歯も使用せずにご自身で毎食ごはんを召し上がられています。またレクリエーションにも積極的に参加されて楽しんでおられます。特に塗り絵がお上手で消しゴムを使いグラデーション出して影をつけたりと器用に描かれ、施設内や居室内にも飾らせていただいています。これからも益々元氣な笑顔をたくさん見せてください。





【脳トレで頭の体操】

「脳トレ」で頭の体操です。まず昔懐かし童謡を唄いながら、そのリズムに合わせて手を開いたり、閉じたり運動でウォームアップしたあと、皆さまとさまざまな地名、漢字、三文字のしりとりゲームなど様々な脳トレ問題に挑戦されました。頭をひねりながら、いろいろな面白い答えが飛び交います。まわりの方々とも相談し、さすがに皆さま「三人寄れば文殊の知恵」で思い出して正解すると、拍手しながら笑顔をかまし、意気投合の雰囲気でも盛り上がりがありました。

【歌を唄って風船ラリーゲーム】

懐メロや童謡を唄いたり唄ったりして、自分の前に飛んでくる風船ボールを打ち返すという二つの動作を同時に行うゲームです。歌に気を取られていると、いつ自分の前にボールが来るかわからないので油断はできません。懐かしい歌で記憶を呼び起こしながら、ボールの行方を追うことで反射能力が維持でき、まさに「二石二鳥」。雰囲気も盛り上がるり心身ともにリフレッシュできて「二石三鳥」ですかね？



【今月の映画鑑賞会】

今回は、昭和二十年代後半の作品「鞍馬天狗」をご鑑賞いただきました。時代劇の人氣が薄れ、年齢層を問わず楽しめる映画やテレビ番組が少なくなっている現在とは違い、戦後の復興の為に日本が一丸となっていた当時は、大人から子供まで、ヒーローに憧れた時代でもありました。

頭巾姿で悪を懲らしめるヒーロー「鞍馬天狗」を往年の大スター嵐寛寿郎（アラカン）が演じたモノクロ映画を、皆さま、懐かしく楽しんでおられました。

料理療法

西 勝康

料理を行うことで、高齢者にとって身体のリハビリになるだけでなく、やる気や自信を呼び覚まし IADL（手段的日常生活動作）や QOL（生活の質）の向上につながります。簡単に見える料理一つ作るのに、手間と労力がかかります。何より「頭を使う」のです。

料理は献立を考えることから始まり、材料の準備・作業の段取りなど頭を使うこともいっぱい。料理は味覚、触覚、視覚、

桜の広場

聴覚、臭覚といった五感をすべて使うので、脳の各域がまんべんなく刺激されます。従って脳の血流の流れが増え音読や計算などの血流量と比べても遜色ないほど活性化します。音楽療法や園芸療法などのように療法的な活用が期待できるものであり「料理療法」と名付けられています。ちなみに、調理による脳の活性化を証明したのは、公文式学習

療法で知られる東北大学未来科学技術共同研究センター川島隆太教授で、大阪ガス(株)との共同研究により調理中には脳の前頭連合野が活性化することを突き止めたということです。介護保険の訪問介護でも「生活援助」に区分される家事援助としての料理代行ではなく、利用者本人の主体的な行動による動作は ADL、IADL、QOL の向上という観点から「自立支援、重度化防止のための見守りの援助」という位置づけで「身体介護」に区分されています。

食は喜びであり、ときめきであり、活きる活力です。認知症ケアと予防に役立ち、自立生活支援にもつながる料理療法は「見守りの援助」の代表的な項目となってもよいのではないかと思います。



道の遊歩

幸せな人は、何を食べても「おいしい」と言って喜びます。水を飲んでも「おいしい」と言ってにっこりします。キムチを食べても「おいしい」と言ってにっこりします。ブラックコーヒーを飲んでも「おいしい」と言ってにっこりします。水は味がなく、キムチは辛く、ブラックコーヒーは苦いものですが、幸せな人はそれらを「おいしい」と喜びます。

「コロナのせいで…」

丸山 哲司



昨年十月よりファミリーモア八重桜押熊館にて夜勤専従介護士として働かせていただいています。

私が福祉の仕事をする事になったきっかけは、一言でいうと看護師になることができなかったからなのですが、病院の看護助手を辞め、福祉施設で介護士として働く内に段々と福祉の仕事にやりがいを感じるようになり、一生やると決めもう二十年が経とうとしています。

そんな私のマイブームは、ジギングという金属の疑似餌を用いて魚を釣るということです。以前は時間があれば和歌山県へ車を走らせていましたが、コロナウイルスにより自粛を余儀なされることになりました。

六月に緊急事態宣言が解除となり、いざ海へと意気込んだのですが大誤算、草刈り畑の手伝いが……。私は俗にいうところのマスオさんで、嫁含めその身内にも頭が上がらないため、釣りに行きたい気持ちも農作業に励みました。

七月になって今月こそと仲間達と予定を立てるも梅雨の長雨が……。八月は何事もないことを願いつつ、仕事では、入居者様の安全を守るに徹底安心して快適に過ごしていただけるように業務に尽力していきたいと思えます。



俳句教室発表句 (敬称を略します)

セミの声 ミーミーミーと 時計がわり

山本 麗子

本当にうるさくて目が覚めますよね

夏休み みんなよつては タすずみ

金子 ささ子

家族、近所の方々お喋りがはずみますよね

若草山 花火まいあげて上げ 鹿うれし

美和 静代

鹿はびつくりしているのでは！でもきれいですね

山里に 蝉飛び交う 夕暮れに

大城 聖三

素敵な風景が浮かびます

打ち水 風鈴 涼やかなり

阿古井 順子

風鈴の音が聞えてきそうですね

縁側で 猫と仲良く 秋刀魚食う

明星 明子

仲むつまじい風景が浮かびますね

コスモスト あいさつ交わす うれしいな

深井 ちる子

花が揺れて、まるでお辞儀をしている様に見えますね

風鈴に 暑い夜にも 風もとめ

丸谷 正子

風で揺れる風鈴には涼しさを感じられますね

ファミリーモア八重桜西奈良館 10月1日オープン
老々介護によって共倒れになる前に八重桜にご相談ください

夫婦入居を見据えた環境づくり

- ・広めの居室(全室約25㎡)
- ・ミニキッチン標準装備
- ・介護はプロにお任せ(肉体的負担の軽減)
- ・たまには別室でひとりゆっくりと(レスパイトルームで精神的ストレスの緩和)
- ・併設デイサービスでは各々のプランで
- ・24時間のケアサービス体制

食事付き 月額 158,500円～166,000円
2人で (介護保険自己負担は別途必要)



住宅型有料老人ホーム(デイサービス併設)
ファミリーモア八重桜 西奈良館

所在地 〒631-0846 奈良県奈良市平松1丁目114

お問い合わせ先 株式会社 八重桜

0120-27-3205 (担当: 大堀)

受付時間 9:00～17:00